

千葉市中央区町内自治会連絡協議会

第 2 回 理 事 会

日時 令和 7 年 6 月 2 3 日 (月)

1 5 時 0 0 分 ~

場所 きぼーる 1 5 階 ボランティア活動室

1 議題（1）令和7年度要望事項について

1 地区連協別提出状況

地 区	要 望 事 項 件 数（件）	
	令和7年度	前 年 度
第2地区	0	2
第3地区	1	0
第4地区	0	0
第5地区	0	1
第8地区	0	0
第9地区	2	2
第13地区	0	1
第15地区	1	0
第16地区	3	3
第21地区	0	0
第27地区	2	3
都 地 区	1	1
第9地区・第16地区・ 第21地区	1	1
計	11	14

2 分類方法

分 類	要 望 事 項 の 内 容
市連協要望	国や県に要望するもの。
区連協要望	市に要望するもの。

要望は、理事会の承認後、市民局長及び中央区長へ提出します。

No	地区	要望事項 ※ → 継続要望	要 望 要 旨	市	区
1	第3地区	防犯灯電気料金補助金積算基準の見直しの要望	防犯灯維持に係る電気料金については、一定の要件のもと補助率90%及び75%で市より補助金が支給されている。その補助金の基となる電気料金は各年度の4月電気料金により算定されている。しかしながら、近年の電気料金の右肩上がりの高騰により実質補助率は70%を切る低い補助率となっており、防犯灯を管理している各町内自治会の負担増となっている。 そのため、今回は是正をお願いしたいことは、千葉市及び防犯灯を管理している町内自治会の双方にとって補助率に見合う損得のない補助金支給方法として、町内自治会が実際に支払った電気料金の実績に対する精算方法への変更（補助金交付額と、実際に支払った電気料金に見合った補助額との差額を精算する等）をお願いしたい。 なお、当地区においても各町内自治会加入率は減少しており、財務状況厳しい中、補助金制度見直しにあたっては、一時負担による資金繰りへの配慮も考慮いただきたい。 別表は、防犯灯の基数が多い地区から要望が出ているため、例示として使用しました。	○	
2	第9地区	※ 市道大蔵寺50号線等の安全対策について	この要望は毎年継続して要望し、道路表示や防護柵の設置等かなりよく対応していただき、大部改善はしてきました。この道路は大蔵寺小への通学路であり、昨年実施の回答をいただき未実施のものを早急に実施してもらうとともに (1) 赤井町旧中田商店付近の交差点のNTT柱の移設が困難との回答がありましたが、移設がだめなら反対側歩道の拡幅を要望します。（通学路の緑線の中迄車が侵入します。） (2) 大蔵寺小坂下の交差点付近の電柱の移設・通学路の道路巾の確保を早急をお願いします。（傘をさすと車に接触します。） (3) 花輪町バス停近くの交差点に信号を設置する要望に対して、信号機設置基準に達していないとの回答がありましたが、通行車両数が増え続けており、再調査をお願いします。		○
3	第9地区	アパートから出されるゴミの回収改善について	自治会内には現在アパートが28ヶ所あります。古くから有るアパートで部屋数が非常に多いアパートから出される生ゴミの量が多くて困っています。アパート経営者から自治会費はほとんど受け取っていません。多大な迷惑を受けているだけです。自治会に有る28ヶ所のアパートで回収ボックスのあるのは8ヶ所だけです。 回収ボックスの設置を義務付ける制度の改正を求めます。	○	
4	第9地区 第16地区 第21地区	※ 京成千原線に新駅設置の要望	この要望は平成4年以来毎年要望してきたものですが、5年前に千葉県がんセンターが建替え・新館としてオープンしたことから、駅の設置場所をがんセンターに最も近い（500m以下）、市道大蔵寺50号線との交差する付近とすることで、地域住民や県立千葉南高校生徒等の利便性向上とともに、がんセンターの最寄駅としての機能も期待してご要望しているものです。 大網街道のがんセンター付近は、朝夕の混雑は解消しておらず、その主要因の1つはがんセンターに最寄駅がなく、がんセンター利用者や職員は自家用車かバスを利用せざるを得ない状況にあると考えられます。 前年度のこの要望に対して、「京成電鉄千原線整備促進検討会議」の場において、京成電鉄（株）から京成千原線の厳しい経営状況について言及があったとの回答がありましたが、現状の乗客数が少ないことはその通りだと思いますが、「花輪新駅」を作れば倍増すると考えています。 乗客がどれだけ増えるかは大変重要な事だと思いますので、本年度は千葉県とも極力して、がんセンター利用者・職員・県衛生研究所や保険医療大学等の職員や生徒、千葉南高校の生徒・職員、大蔵寺50号線と京成千原線の交差する付近に新駅を作れば、地域住民等が新駅ができたらずれだけ京成千原線を利用するかの調査を実施することを要望します。	○	

No	地 区	要望事項 ※ → 継続要望	要 望 要 旨	市	区
5	第15地区	ゴミかごへの助成金	ゴミステーションのガラス防止として市から支給されるネットを使用しているが、ガラス除けとしては不十分である。その為、当町会ではゴミかごを購入し、各ステーションに配備した。結果、ガラス被害はかなり減少した。価格は1かご15,000円程する為、町会の負担が大きく、市に何割かの助成願いたいと考え要望書を提出します。 ネットに要する金額分をその予算に充てることは可能ではないでしょうか。	○	
6	第16地区	※ 都市計画道路「加曾利町大森町線」の整備について	加曾利町大森町線の整備に伴い、道路の信号機を ①デイリーヤマザキ千葉仁戸名町店前交差点（中央区仁戸名町601番地16地先） ②旧魚栄前交差点（中央区大森町449-16地先） ③千歳屋工務店前交差点（中央区仁戸名町552-6地先）に設置できるよう、千葉中央警察署との協議をお願いいたします。 また、通学路のため路面への注意喚起文字の表示、減速を促す道路改善（嵩上設置やカラー舗装等）、ガードポールの設置等の安全確保をお願いいたします。		○
7	第16地区	「仁戸名市民の森」内の、街灯の増設、歩道の拡張について	中央区仁戸名町639-1他「仁戸名市民の森」は、夜間に通行する際に現状の街灯では暗く、不審者がいても気が付かないことがあります。危険です。「仁戸名市民の森」内の街灯の増設と、アスファルト舗装部分（道路幅）の拡張を要望いたします。		○
8	第16地区	月の木貝塚の整備について	月の木貝塚の管理（伐採作業）について、令和6年度は年間3回実施していただいていたが、今年度より年間2回となる模様である。しかしながら、年3回の実施でも伐採が追いついていないので2回となると草が伸びすぎて火災等の危険も考えられます。よって再来年度からは、年間3回以上の実施をご検討お願いいたします。 また、倒木の恐れのある樹木については、要望があった時に迅速な伐採（危険回避）をお願いいたします。		○
9	第27地区	通学路における安全標示について	通学路（中央区星久喜町751-3付近）に新築のアパートが建ち、付近の道が整備され、車道が拡張されました。しかし、拡張されたため、今までよりもスピードを上げて、進入してくる車も少なからずあります。 また両方向から車が来るので、児童たちを交通事故から守るため、注意喚起を促す標識（ゆっくり走ろう）、標示（カラー塗装）が必要だと考えます。		○

No	地 区	要望事項 ※ → 継続要望	要 望 要 旨	市	区
10	第27地区	自動車進入等による事故 防止対策について	1 車両走行に関する看板、ミラー板等の設置 近年、[] 東側市道（幅員3m）が抜け道（青葉町から川戸線バス通）として利用する車両が増加しており、当会地区からの車両の出入りや歩行者との接触事故が懸念されている。 については、事故防止の観点から、通行の安全に関する注意の看板やミラー板の設置を要望する。 2 車道と歩道の境界線ブロックの変更等 矢作台バス停から県立博物館へ向かう市道（幅員3m）は、矢作町942-17地先から歩道（青葉病院東側：幅員4.5m～5m、勾配）があり、境界点にブロック石（直径28cm、高さ35cm）2基が車道よりやや低い位置で設置されている。また、「通り抜けできない」旨の看板は942-15地内の戦中に設置されているが、未だにこれを無視して進入する車両があり、過去にブロック塀やチェーンボールを破損した事例やブロック石と「おしどり公園」のフェンス間（1.9m）を通過、歩道を走行する車両が未だに年数台見受けられる。 については、事故防止の観点からバス停近くに「通り抜けできない」旨の立看板の追加設置や車両が通過しないようブロック石の変更等を要望する。		○
11	都地区	都町五差路の安全対策及 びバリアフリー化について	[] のエリアにある都町五差路は、複雑な交差形態から大きな事故が多く、直近では、令和7年6月4日夕刻に乗用車が住宅に突っ込み、負傷者が救急搬送される事案が発生しました。 また、この交差点にある歩道橋は、老朽化が進んでいて危険であるとともに階段が急角度になっていることから、高齢者や身体障害者が渡ることが困難であり、街が分断される結果となっています。 これらを踏まえ、立体交差、歩行者の渡る時間を長くしたスクランブル交差点、右折信号の設置など、総合的な観点から国、警察等関係機関との調整を含め、改良の検討をお願いします。		○

防犯灯電気料金・補助金実績表(令和6年度)

〈防犯灯電気料金・補助金〉

(単位:円)

町会名					計
年間電気料金 A	137,807	154,132	158,625	145,125	595,689
(平均)	11,484	12,844	13,219	12,094	49,641
4月電気料	10,512	11,776	12,126	11,094	45,508
補助金 B	96,240	104,880	108,120	98,520	407,760
実績料金による 補助率 C(B/A)	69.8	68.0	68.2	67.9	68.5
実績料金による 補助金 D(A×E)	105475	116113	119981	109350	450875
差(B-D)	-9,235	-11,233	-11,861	-10,830	-43,115

〈防犯灯所有状況〉

(単位:ヶ所)

町会所有(20W)	1	1	2	1	5
補助率90%					
町会所有(40W)	3	0	0	0	3
補助率90%					
市より賃貸(20W)	35	44	45	42	166
補助率75%					
計	39	45	47	43	174
加重平均補助率 (%) E	76.54	75.33	75.64	75.35	75.69

2 議題（2）令和7年度中央区町内自治会連絡協議会の活動研修会について

1 趣 旨

町内自治活動に直接関連する諸活動の状況、施設等を視察することにより、地域社会の発展と町内自治会の交流及び親睦を深めることを目的に、区町内自治会連絡協議会による活動研修会を実施する。

2 実施予定時期

令和7年11月～12月初旬

3 町内自治会参加人数

最大72人（1地区連協あたり6人以内）

但し、視察地によっては人数制限あり。

4 予 算 額

502,000円

（区連協補助金：350,000円、参加者負担金：152,000円）

※参加者負担金については、参加人数76人（1地区連協あたり6人と事務局4人）、1人あたり2,000円として計上したもの。

5 視察候補地

（1）横浜市役所（神奈川県横浜市中区本町 6-50-10）

・・・見学時間 60 分。入館料無料。

（2）グリーンビレッジ3施設

①富田さとにわ耕園（千葉市若葉区富田町 711-1）

②下田農業ふれあい館（千葉市若葉区下田町 971）

③中田やつ耕園（千葉市若葉区中田町 2479-35）

・・・見学時間各 60 分。入館料無料。

（3）日本科学未来館（東京都江東区青梅 2-3-6）

・・・見学時間 120 分。入館料 630 円（常設展のみ）。

（4）国立極地研究所（東京都立川市緑町 10-3）

・・・見学時間 30～60 分。入館料無料。

6 令和6年度活動研修会（参考）

（1）実施日 令和6年11月26日（火）

（2）視 察 先 日本銀行金融研究所貨幣博物館、迎賓館赤坂離宮

（3）参加者数 52人（町内自治会48人、事務局4人）

（4）支出額 478,724円

（内訳）区連協補助金：350,464円

参加者負担金：128,260円（1人あたり約2,467円）

中央区町内自治会連絡協議会 活動研修会視察先一覧

日程	視察先
R6. 11. 26	東京都 ○日本銀行金融研究所貨幣博物館 ○迎賓館赤坂離宮
R5. 12. 15	東京都 ○国立科学博物館 ○防災体験学習施設「そなエリア東京」
R4. 11. 15	千葉県 ○新浜リサイクルセンター ○千葉キャピタルバイオマスセンター ○南部浄化センター
R3. 12. 9	千葉県 ○OTIPSTAR DOME CHIBA (千葉JPFドーム)
R2年度	新型コロナウイルスの影響により中止
R1. 11. 22	東京都 ○東京消防庁本所都民防災教育センター (本所防災館) ○東京都庭園美術館
H30. 11. 16	神奈川県 ○かわさきエコ暮らし未来館・資源化处理施設・メガソーラー展望スペース ○東芝未来科学館
H29. 11. 17	茨城県 ○国立研究開発法人 防災科学技術研究所 ○タカノフーズ株式会社
H28. 11. 24	千葉県 ○三陽メディアフラワーミュージアム ○ケーズハーバー ○ジャパン・リサイクル (株) 千葉リサイクルセンター、千葉バイオガスセンター ○新浜リサイクルセンター ○ (株) グリーンアース 千葉キャピタルバイオマスセンター
H27. 11. 18	茨城県 ○神之池バイオエネルギー株式会社 ○地図と測量の科学館
H26. 11. 12	千葉県 ○東京ガス帛袖ヶ浦工場
H25. 11. 12	神奈川県 ○横浜市民防災センター ○日本新聞博物館
H24. 11. 13	東京都 ○東京臨海防災公園 (そなえりあ) ○江戸東京博物館
H23. 11. 11	神奈川県 ○横浜市水道局新エネルギー発電設備 (小雀浄水場) 千葉県 ○大洲防災公園
H22. 11. 9	神奈川県 ○東芝科学館
H21. 11. 18	神奈川県 ○横浜美術館 東京都 ○町田リサイクルセンター
H20. 11. 5	埼玉県 ○リサイクル・プラザJB ○鉄道博物館
H19. 11. 12	東京都 ○目黒区防災センター 地震の学習館

令和7年度活動研修会 視察候補地

区分	視察先	移動時間	概要	見学時間	千葉市内区連協の視察実績	補足	同日行程案
文化	横浜市役所 (神奈川県横浜市中区 本町6-50-10)	約60分	横浜市では、プラスチックの焼却に伴い発生する温室効果ガスを減らすため、これまで燃やすごみとして回収していたプラスチックのみでできた製品を、プラスチック製容器包装と一緒に「プラスチック資源」として回収し、リサイクルする取り組みを4月1日から全市で開始します。	約60分	なし	・資源選別施設(鶴見資源選別センター) 見学時間:概ね1時間 ・ゴミ焼却場(鶴見工場) 月曜日から金曜日(祝日は除く) 9:00~12:00、13:00~16:30 見学時間:概ね1時間30分	・横浜中華街 日本最大、東アジア最大級のチャイナタウン ・赤レンガ倉庫 明治末期から大正初期に国の模範倉庫として建設 ・うみほたる 360°を海に囲まれた全長650mの島(木更津人工島)に建設された、世界でも珍しいバーキングエリアです。
文化	グリーンビレッジ3施設 ①富田さとにわ耕園 (千葉市若葉区富田町711-1) ②下田農業ふれあい館 (千葉市若葉区下田町971) ③中田やつ耕園 (千葉市若葉区中田町2479-35)	約25分	①富田さとにわ耕園では、季節折々の花が楽しめます。また、農業体験農園や収穫オーナーなどが行われています。 ②下田農業ふれあい館では、新鮮で安心安全な地元農産物などを販売する「しもだ農産物直売所」があります。また、収穫体験などのイベントも行っています。 ③中田やつ耕園では、市民農園と野バラ園があり、自然の中で土に親しみ野菜作りを楽しむことができます。また、野バラ園は、春と秋に見頃を迎え、自由に見学することができます。	各約60分	なし	・月曜休館、祝日の場合は翌日及び年末年始 ・駐車場あり ・入場料無料	・千葉ウシノヒロバ 千葉ウシノヒロバの前身である「千葉市乳牛育成牧場」は、千葉市が運営する牧場として、昭和43年に開業しました。 入場料 大人220円 小人110円 駐車場 平日350円
文化	日本科学未来館 (東京都江東区青梅2-3-6)	約50分	日本科学未来館は、多様な人々が集い、最先端の科学技術を活用して、一人ひとりが思い描く未来をかなえる。そんな「未来をつくるプラットフォーム」になるために、次の5つに取り組みます。 1. 人の未来を考える 2. 未来をつくる 3. みんなでつくる 4. 「未来をつくる人」をつくる 5. サステナビリティとアクセシビリティ	90分 ~ 120分	なし	・開館時間: 10:00~17:00 ・休館日: 毎週火曜日 (火曜日が祝日の場合は開館) ・チケット: 常設展 (大人630円、18歳以下210円、未就学児無料) ・常設展+ドームシアター (大人940円、18歳以下310円、未就学児100円) ・団体割、大型駐車場あり	・東京税関「情報広場」 入館料無料 摘発された密輸の手口の照会、コピー商品の真正品とニセモノの比較展示、ワシントン条約に関係した野生動物のはく製などが展示されている。
文化	国立極地研究所 (東京都立川市緑町10-3)	約90分	国立極地研究所は、南極圏と北極圏に観測基地を擁し、極域での観測を基盤に総合研究を進めています。 国立極地研究所の広報展示施設として、南極・北極科学館があり、南極や北極でどんな観測や研究が行われているのかを紹介しています。	30分 ~ 60分	なし	・南極・北極科学館 開館時間: 10:00~17:00 休館日: 日曜・月曜・第3火曜など 入館料無料 展示解説ツアー(木曜日・土曜日) ① 10:30-11:15 ② 13:00-13:45 ③ 15:00-15:45 駐車場あり	・立川防災館 入館料無料 「防災ミニシアター」、「地震体験室」や「煙体験室」等で災害の恐ろしさを体験できるとともに、防災や救護の基本知識が学べる防災のテーマパーク。